

FM815 Radio Sweet (FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)

蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

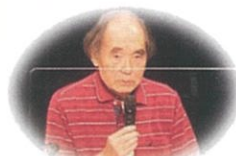
Happy Gamo

毎月第2土曜日  
午前11:00~11:30

8月14日(土)放送予定  
ふるさと蒲生野川づくり(委)

~蒲生の古代について学びました~  
ふるさと学習講座

# あいがもけんぶん塾



大橋信弥氏



### ■蒲生地区の人口

(令和3年7月1日現在)

人口: 14,399人 (-1)

男性: 7,117人 (-7)

女性: 7,282人 (+6)

世帯数: 5,361 (+7)

※( )内は前月比

広報がもう

「このまちで、心豊かに住みたい」と

思えるまちづくり

# がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者: 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所: 東近江市市子川原町461-1 蒲生コミュニティセンター内 TEL/FAX: 0748-55-3030

## 東近江市 防災・減災のつどい

6月25日あかね文化ホールにおいて、東近江市主催「東近江市防災・減災のつどい」が開催されました。開会にあたり、小椋市長より災害に強い自治会づくりの必要性や近隣自治会との連携など有事に対する備えが急務であると挨拶がありました。

最初に、蒲生地区まちづくり協議会ひだまり部会が、「地域防災に大切なもの」と題して、15年にわたる今日までの活動事例(防災かまど、命のバトン、各種研修会等)を紹介しました。これからの地域防災には、特化した事業ではなく、既存の事業の中で培われ防災に繋がった、様々な課題に対し住民総意による議論を重ね、決定・実行する事で「地域が磨かれる」と締めくくりました。

続いて、阪本真由美氏(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授)による「地域を強くする 一みんなで作る自主防災」と題しての講演を聞きました。地域住民が主体となり、防災を考え、「地区防災計画」をみんなで作る事が大切であり、行政主導でなく「自らの命は自らが守る」意識を持って自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援する事が大切であると語られました。又、全国各地で発生した過去の教訓をいかに自分たちの地域に照らし合わせ、課題解決に向けた取

り組みを実施することで生存率に大きな開きがある。特に災害時「避難」に対して平日頃から、ご近所とのコミュニケーションやネットワークが大切であり、非常時に安全・安心の確保は大変難しい事ですが、高齢者をはじめ「逃げどき」「逃げ場所」を知ることが必要である。何よりサポート体制が不可欠であり「いざと言う時」のために、避難訓練の重要性を理解し、災害に強い自治会づくり、自治会力を発揮すべきと熱く語っていただきました。大変参考になる講演でした。

6月に市より全戸に「防災マップ」保存版が配布されました。今回の冊子は、災害から私と家族を守るために編集されており、災害に備える工夫を凝らしてあり、家族で是非ご覧いただき、災害を「知る」、対策を「考える」、防災計画を「作る」などに活用して下さい。この家に、この地区に、この地域に「心豊かに住みたい」と思えるまちづくりを目指して!

阪本真由美氏  
ひだまり部会  
寺嶋嘉孝部長

蒲生地区まちづくり協議会(ひだまり部会)

6月26日(土)午後1時30分より、蒲生コミュニティセンター・小ホールにおいて、ふるさと学習講座「あいがもけんぶん塾」の令和3年度第2回目が開催され、大橋信弥さん(成安造形大学非常勤講師)を講師に迎え、「蒲生の古代豪族と渡来人」と題した講演がありました。

いにしへの蒲生の地には、巨大な古墳や古代寺院が

いくつも残されています。それらは誰によって、何の目的のために造られたのか。この疑問に対して、滋賀県立安土城考古博物館学芸課長として滋賀県の文化行政の中心的役割を担う一方、『蒲生町史』をはじめ多くの近隣の自治体史に執筆者として携わってこられた大橋さんに、近江全体を視野に入れ、当時の状況を踏まえ、多数の緻密な考古学的資料をもとに語っていただきました。

滋賀県内全域の古代豪族と古墳の分布をみただうえで、蒲生における主要な古墳の詳細、そして文献や出土資料に見られる蒲生の豪族の名を挙げ、両者の関係に迫りました。また、蒲生には土着の豪族だけでなく、渡来人による渡来文化も色濃く残されていることがわかりました。

今年度のあいがもけんぶん塾は、この後も3回予定しており、興味のある回だけの受講もできますので、気軽に多くの方に受講していただきたいです。  
【蒲生コミュニティセンター】

### 蒲生コミュニティセンター便り

#### レコード音楽を楽しもう!

8月8日(日)・22日(日)

14:00~ 学習室7

日曜の昼下がり、お好きなレコードを聴きませんか?持ち込み大歓迎です。



#### 第12回 あかね児童合唱団定期演奏会

日時: 8月1日(日)

13:30開演(13:00開場)

場所: あかね文化ホール

入場料: 300円(全席自由席)

第1部 ひびけ歌声

第2部 ジュニアステージ&シニアステージ

第3部 ディズニーワールドへようこそ

### あかねっこ子育て情報 <<赤ちゃん広場>>

1才未満の赤ちゃんと保護者が集う広場を毎月開催しています。身長・体重の計測をして日々の困り事などを保育士助産師に相談できます。(時間内は出入り自由です)ぜひお越し下さい。



日時: 8/6(金)(助産師同席)・9/10(金)

時間: 午前10時~11時30分

場所: つどいの広場(蒲生支所3階)

対象: 1歳未満の赤ちゃんと保護者(兄妹の同伴可)

お問合せは...蒲生子育て支援センター  
TEL 0748-55-4889

#### 訂正とお詫び

がまチョコ 170号1ページの「令和3年度自治会役員紹介」で、理事の朝加孝男様と記載しましたが、浅加孝男様の誤りでした。確認不足でした、訂正して、お詫びいたします。

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachiky@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

HPのQRコード ←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

### 全員心は一つ 駅舎清掃!

6月13日(日)午前8時から駅舎清掃を中学生109名、先生9名、青少年育成市民会議メンバー38名の総勢156名で行いました。

前日の天気予報では雨が降るとの事で、実施できるか心配でしたが、「明日は絶対出来る」と全員心は一つでした。

当日は、微妙な天気ではありましたが、コロナ感染予防対策を十分に行い、京セラ前駅、桜川駅、朝日大塚駅、朝日野駅の4駅に分かれて作業の開始です。作業が進むにつれて天候が崩れてきましたが、全員一生懸命に作業して頂いたおかげで、本当に綺麗になりました。また、無事故で終わる事が出来ました。皆さんありがとうございます。さあ!これからも、長く駅舎清掃が出来るよう頑張っていきたいと思っております。

【青少年育成市民会議蒲生支部】

### 緑のカーテンプロジェクト

6月5日(土)蒲生図書館東側で、東近江市内の団体および事業所で構成される「東近江市さわやか環境づくり協議会」(さわやか協議会)主催の「緑のカーテンプロジェクト」が開催されました。この事業の現地講習会を蒲生地区まちづくり協議会のエコランド部会が毎年担当しています。

エコランド部会では、蒲生図書館南側にて生ゴミ堆肥を使ったゴーヤ栽培を10年以上続けています。

当日は、ゴーヤ栽培の、肥料、水やり、支柱立てなどの質問がありました。又、生ゴミ堆肥化、夏野菜をはじめとする各種野菜作りの裏技などの話に、参加された方々は興味津々の様子でした。

蒲生地区まちづくり協議会(エコランド部会)



6月に入ると6年生の子ども達は古墳時代の歴史を勉強します。日野川右岸の木村町には、滋賀県下では最大規模の古墳群があります。その中でも整備復元された久保田山古墳と天乞山古墳を過去10年以上三人で語り続けています。

久保田山古墳、発掘当時の経験と両端に造り出しがある珍しい円墳の話や周囲に並べられた円筒埴輪の“数当てクイズ”に興味津々とT.Tさんは語ります。

出土された遺物、能登川埋蔵文化財センターからお借りして、歴史を熟知されているH.Tさんが須恵器や埴輪の一部を手にしてお話されます。

天乞山古墳、お墓と古墳の違いやどんな人が葬られているかの勉強、そして1400年をタイムスリップして埴穴式石室内の体感します。Y.Nさんの担当です。

古墳の測量、天乞山古墳の周囲を巻尺で測って大きさを実感します。東校区の市議会議員J.Nさんと西校区の市議会議員T.Mさんが“鬼滅の刃”富岡義勇に扮して子ども達をリードします。

「こんなに沢山の円筒埴輪！」「へー出土した埴輪って初めて見た！」「なんかひんやりと薄気味悪いなあお墓の中！」「やっぱでっかいなあ古墳って！」と子ども達は探検ノートにしっかりと書き留めていました。

校外学習

自然と歴史にふれる！



蒲生北小学校の4年生が、6月1日火曜日の1時限目から4時限目にかけて、蒲生グラウンド横の日野川で観察会を行いました。

地域の皆様、お魚探検隊、蒲生野考現倶楽部にお手伝いをいただき、魚つかみなどの体験をし、13種類の魚(希少種を含む)、13種類の水生昆虫などを見つけることが出来ました。コロナ禍の中、屋外での活動は子どもたちを活発にし、水に濡れることを嫌がることなく、自然は子どもたちに様々なことを教えてくれるようです。

【校外学習ボランティア】

ぶらい 近江 鉄道 シリーズ  
ガチャコンに乗って

1デスマイルチケット。1日限りで近江鉄道全線乗り放題の切符。金、土、日と祝日のみ900円(こども450円)で発売される。有人駅と乗務員からも買える。筆者は桜川から、高宮乗り換えで、多賀大社前で降車。多賀大社参拝し、有名な糸切り餅をなんとこのチケットを見せると10%offでゲット。都合790円の割引はおいしい。



蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

「野謙記④」

昭和16年7月1日(火) 晴夕一寸雷雨

4時に起きお宮(榎原神社)へ参る。我が心に強き力みちみちよ。

竹内(孝)君、ダリヤの静物2枚もってくる。

吉田(悦蔵)さん、佐藤(安太郎)さん、渡辺(稔)さん、お昼から来るといっておもや(野口忠蔵家)へ電話があったが道が悪く自動車が通らないらしく、又電話あり。ガクの花8号に描く。軟毛をたのしみやってみたが、なかなかうまくはゆかぬ。

・はだかに吹く青田の風 思いきり大空に胸を張る

解説

野口宅には毎日のよう人が訪れています。この日は4人で、まず、竹内孝氏は、旧びわ町に生まれ、22才で画家を志し上京。東京上野の美術館で野口謙蔵の作品を観て、「この人こそ私の師」と決め、帰郷後、毎月1日、11日、21日と決め、蒲生の地まで通い教えを乞いました。

吉田悦蔵氏、佐藤安太郎氏、渡辺稔氏は、メンソレータムを主力商品とする「近江兄弟社」の創設当時の主力メンバー。近江兄弟社とは、日記を書き始めた昭和13年以前から交流があり、画伯が渡辺氏に宛てた手紙には画伯の作品リストに社員、社外への販売価格が記されており、3人とは友人であり、会社とはパトロン的な間柄であったと思われます。



「朝」50号 昭和18(1943)年 新文展審査員として特別出展 その年の7月に描き上げた秀逸な作品 蒲生地区まちづくり協議会(万葉ロマンの里づくり部会)

新型コロナウイルスと共に暮らす  
～正しく恐れよう～ 【さまざまな支援】

●中小企業や小規模事業者に対する支援  
経営に影響を受けている中であっても従業員の雇用を維持する市内中小企業、小規模事業者等に対し、八日市商工会議所、東近江市商工会を通じて支援を行います。

支援額：最大20万円

問合せ：商工労政課 ☎0748-24-5565

●生活困窮者自立支援金給付事業

特別貸付を利用できない世帯に対する就労による自立を図ること、それが困難な場合には、円滑に生活保護の受給につなげることを目的として3ヶ月を限度に給付金を支給します。

支給額：・単身世帯6万円/月・2人世帯8万円/月

・3人以上世帯10万円/月

問合せ：健康福祉政策課 ☎0748-24-5512

●低所得の子育て世帯に対する子育て生活支援  
低所得の子育て世帯に対して子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

支給額：児童1人当たり5万円

問合せ：こども政策課 ☎0748-24-5643

※各支援金の申請には、対象者や条件などがあります。詳しくは、お問い合わせされるか、市HPをご覧ください。



蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

気軽に立ち寄り、ワイワイガヤガヤ思い思いに過ごせる“みんなの拠り所”『わいが屋@せせらぎ』蒲生地区のみなさんの「できる」や「得意」を活かした楽しい企画を考えています。今回は夏休み企画♪みんなで楽しい夏の思い出を・・・!

8/20 10:00~11:30 おもちゃ図書館

(金) 13:30~15:00 親子で牛乳パックランタンづくり

対象：小学校低学年まで 先着10組

参加費：100円/一人(材料費)

締切：8/5(木) 下記まで

東近江市社協 蒲生事務所せせらぎ：東近江市市子川原町676-1

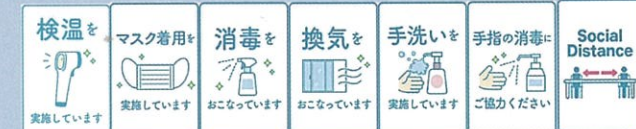
☎0748-55-4895 IP050-5802-2528

東近江市

健(検)診のご案内

コロナ禍でも健(検)診は重要です！年に1度、ぜひ受診ください。

安心してお越しいただき、安全に受診していただくため、感染防止ガイドライン等に基づき感染対策を徹底しております。



今年度、蒲生地区での集団健(検)診の実施は、

10月3日(日) 蒲生コミュニティセンター会場が最終です!

集団健(検)診のお申込み、蒲生地区以外の日程や、指定医療機関での受診については、東近江保健センターまたは蒲生支所保健師の窓口へお問合せください。

東近江保健センター TEL 0748-23-5050

蒲生支所保健師の窓口 TEL 0748-55-2910

第33回 身近な川で生きもの探し! 2021 かいどり大作戦 参加者募集 8月7日(土) 参加費無料  
蒲生支所横 佐久良川河川敷 (一般募集)  
午前9時~11時30分(小雨決行)  
問い合わせ: 蒲生コミセン☎0748-55-0207  
主催: NPO蒲生野考現倶楽部 後援: 蒲生地区まちづくり協議会

再発見 連載 がもうの話 蒲生地区まちづくり協議会(万葉ロマンの里づくり部会) 97

江戸時代の石造狛犬

蒲生地区には、江戸時代に作られた石造の狛犬が3か所に見られる。稲垂町の諏訪神社、鈴町の高岸神社と神明宮である。諏訪神社と高岸神社のものは文政10(1827)年9月、神明宮のものは天保2(1831)年正月の日付がある。

滋賀県内の狛犬1,385対を調べた小寺慶昭さんの本によると、前者は県内5番目、後者は8番目に古いとされる。いずれも鈴の奥村平助、奥村政助(政輔)が奉納したものである。

江戸時代の狛犬は製作地により特徴のある形態をしていて、江戸型、浪花型、出雲型などに分けられるが、当地区のものは浪花型である。いずれも神社の本殿に向かって右側に阿形の獅子、左側に吽形の狛犬が置かれる。石工は、諏訪神社のものに「大坂/西横口/和泉口/安兵口」とあり、大坂西横堀の和泉屋安兵衛の作とわかる。石材は、諏訪神社と神明宮が大阪府南部で産出される和泉砂岩、高岸神社は花崗岩である。

なお、高岸神社に隣接する稲荷社には、神明宮と石材・奉納者・年号が同一の狐像がある。神明宮の狛犬は、小寺さんの本には「近江一可愛い浪花狛犬」と太鼓判を押されると紹介されている(関連:がまちょ「がもうの話!」85号、86号、「狛犬」)



神明宮の狛犬



高岸神社の狛犬